



光春小だより

練馬区立光が丘春の風小学校 校長 福田 純子

H29. 2. 27

〒179-0072 練馬区光が丘7-2-1

Tel 3976-5861

Fax 5383-3592

- 元気な子
- 思いやる子
- 考える子

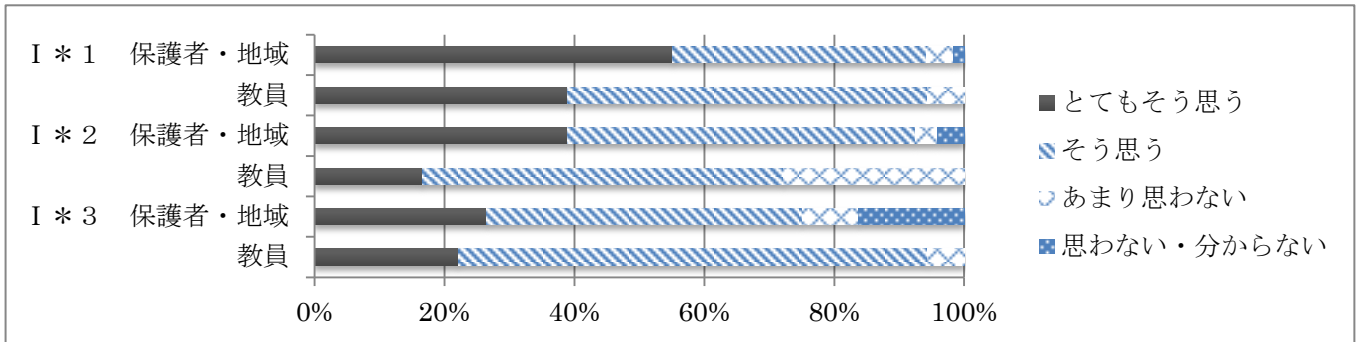


学校評価集約

【保護者・地域向け・教員】

回答数 保護者・地域数 264 (64%) 教員数 18

| I 教育活動全般について | |
|--------------|------------------------|
| I * 1 | 子供たちは、楽しい学校生活を過ごしている |
| I * 2 | 学校の施設、設備等の教育環境が整備されている |
| I * 3 | 子供についての悩みや相談をよく受け止めている |



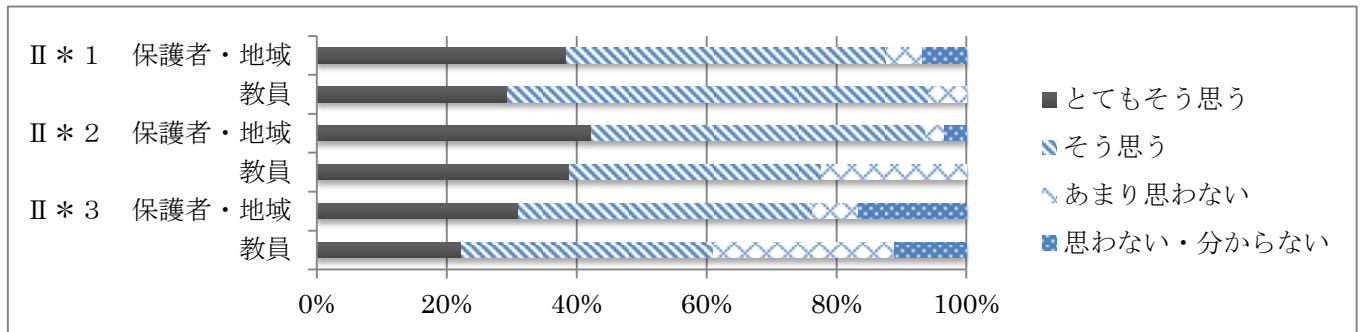
< I * 2について >

廊下に手提げ袋等が落ちている場面がよく見受けられる。年度当初にフックの増設を行うなど、対策を講じたが解消されてない。荷物が落ちて拾ってかける習慣を児童に身に付けさせていく指導を引き続き行っていく。

< I * 3について >

保護者・地域と共に、児童の「相談できる先生がいますか」の割合も7割にとどまっております。教員との認識に開きがある。スクールカウンセラーとの連携を深め、より相談がしやすい環境を構築していく。

| II 学習指導・学力向上について | |
|------------------|----------------------------|
| II * 1 | 学校は、楽しく分かりやすい授業を工夫している |
| II * 2 | 学校は、子供に学年に応じた学力を身に付けさせている |
| II * 3 | 学校は、教師以外の人材とも協力した授業を工夫している |



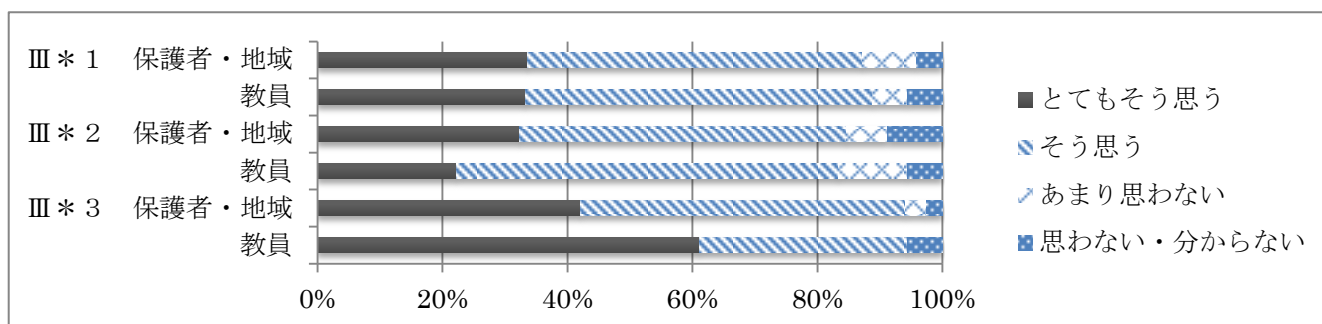
< II * 2について >

学校は、学習指導要領に基づき、学年に応じた学力を身に付けさせるために、OJT 研修や校内研究を行っている。すべての児童の資質や能力を向上させる指導技術を教員側が高めていくために、校内研修をより充実させていくようにする。

<Ⅱ＊3について>

学校行事では、外部人材を活用して実施することができた。(パラリンピアンとの招聘、警察・消防等諸機関からの指導、民間企業との連携等) 一方、通常授業の中で地域人材を活用した授業が少なかった。指導計画を作成する際に、人材活用の計画も合わせて行っていく必要がある。

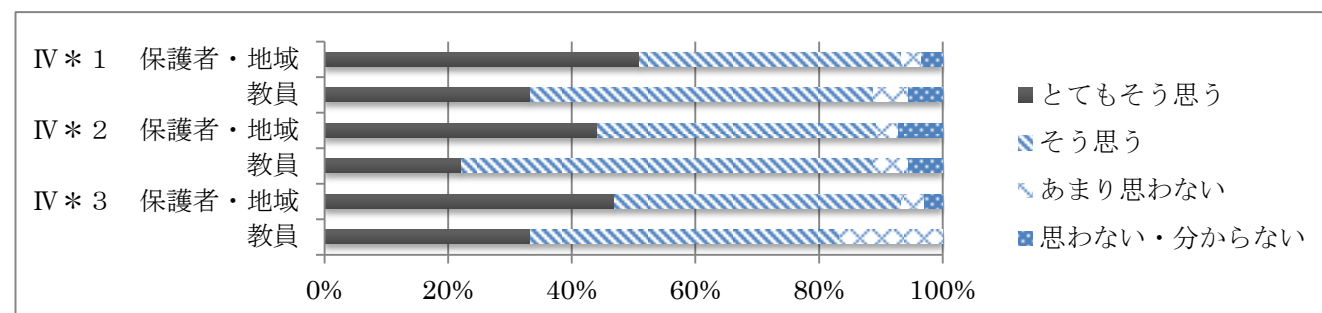
| Ⅲ 社会性や人間性の育成について | |
|------------------|-------------------------------------|
| Ⅲ＊1 | 学校は、挨拶や言葉遣い等の基本的生活習慣が身に付くように指導している |
| Ⅲ＊2 | 学校は、道徳授業や日常生活を通して思いやり等、「心の教育」に努めている |
| Ⅲ＊3 | 学校は、行事や生活指導等を通して集団のルールや規範意識を育てている |



<Ⅲ＊2について>

今年度は、道徳授業の他に、パラリンピアンとの交流や幼稚園・保育園・中学校の連携を増やす取り組みを行ってきた。日常の生活の中でも「思いやりの心」を育てていく指導を、家庭と連携しながら続けていく。

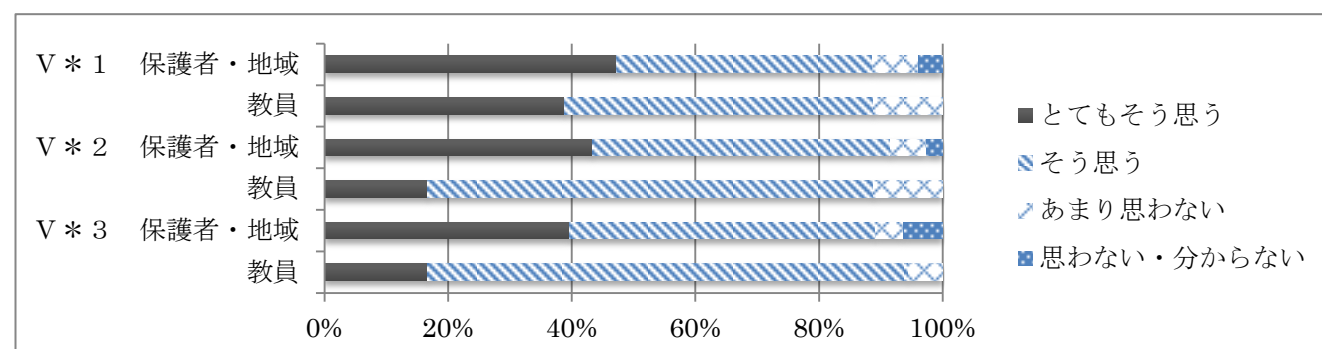
| Ⅳ 健康安全指導や体力の向上について | |
|--------------------|--------------------------------|
| Ⅳ＊1 | 学校は、体育の授業の充実や体力づくりの取組に努めている |
| Ⅳ＊2 | 学校は、進んで運動したり、外遊びをしたりする子供を育てている |
| Ⅳ＊3 | 学校は、子供たちに健康や安全についての指導を適切に行っている |



<Ⅳ＊3について>

月1回の安全指導や保健体育等で健康や安全についての指導を行っている。児童の日々の様子を見てると、十分に指導が行き届いているとは言えず、今後も指導を重ねていく必要がある。

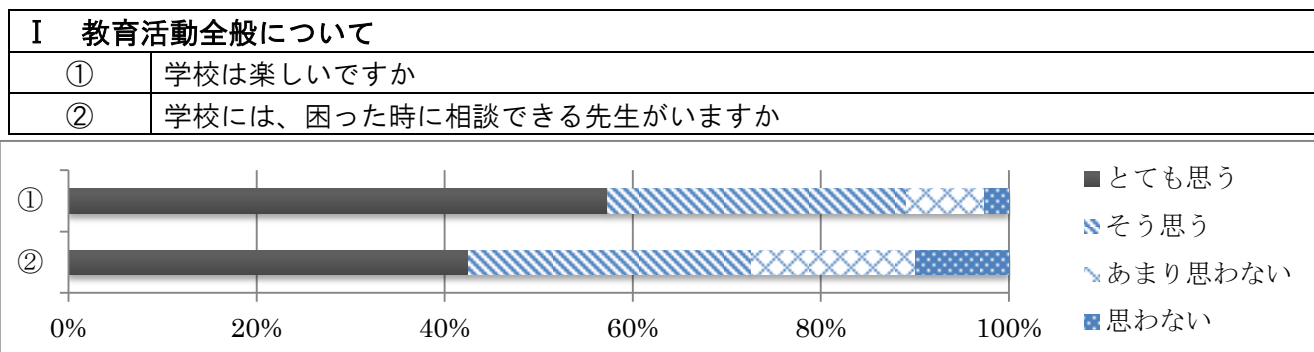
| Ⅴ 保護者・地域との連携について | |
|------------------|-----------------------------------|
| Ⅴ＊1 | 授業公開や学校行事、保護者会等、学校の様子を知る機会が十分ある |
| Ⅴ＊2 | 学校は、各種便り、掲示板、HP等で教育活動を分かりやすく伝えている |
| Ⅴ＊3 | 学校は、地域や保護者等とよく連携して教育活動を進めている |



<V全般について>

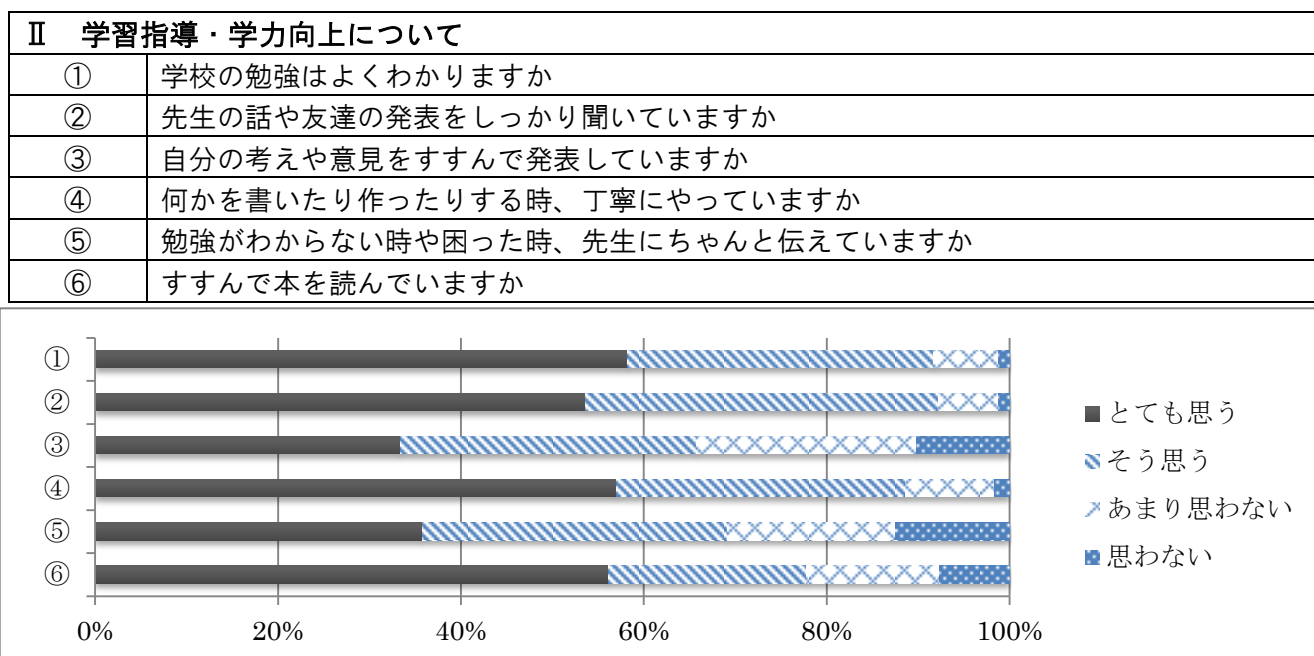
学校行事や地域行事では、多くの保護者・地域の方々にボランティアとして参加していただいている。毎月一回保護者が来校する機会を設定するなど、あらゆる場面を通じ、積極的に保護者・地域に関わる努力をしていく。

【児童向け】



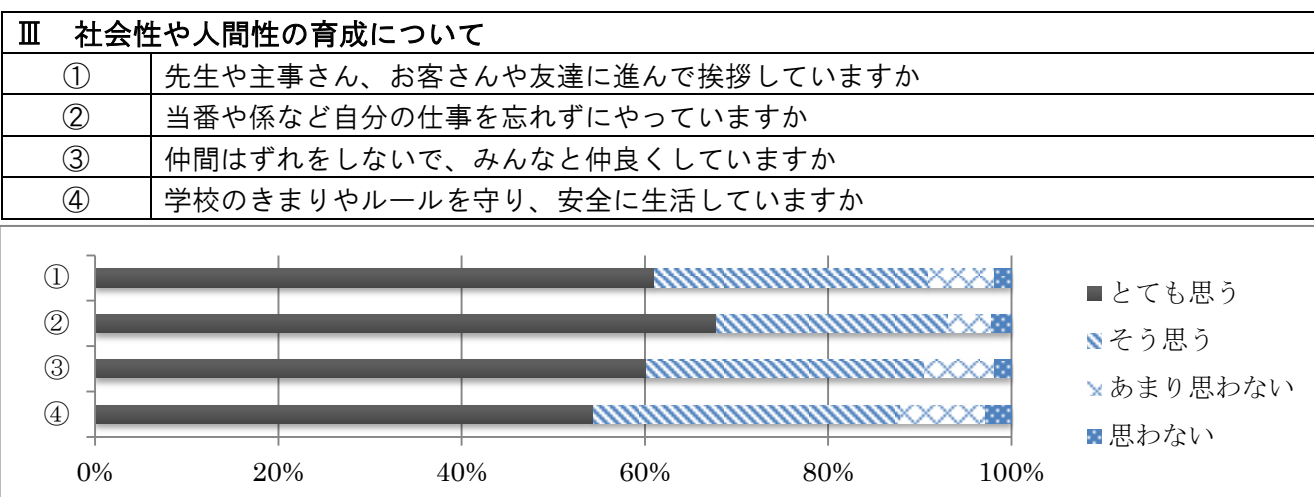
< I-②について >

「相談できる先生がいますか」との問いでは、肯定的評価が7割にとどまっている。教員と児童の信頼関係をより深く築いていく努力をしていくとともに、困った時に相談室を気軽に利用できるよう、スクールカウンセラーや心のふれあい相談員と交流し合える機会を設定していく。



< II 学習指導・学力向上全般について >

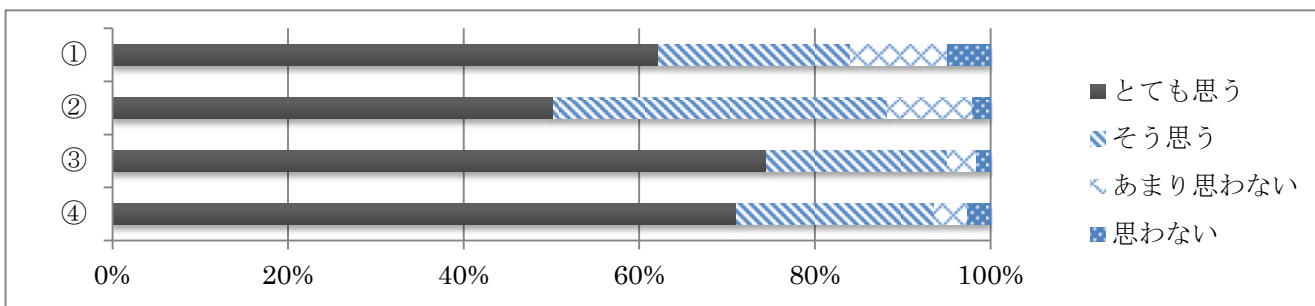
自分の考えをすすんで発表したり、分からないことを教員に伝えたりすることが苦手と感じている児童が多数いることが分かる。自分の考えや思いを伝える指導方法の改善を図ると共に、児童が話しやすい環境づくりをしていく必要がある。



<Ⅲ 社会性や人間性の育成全般について>

すべての項目で、肯定的に捉えている児童が多い。否定的評価の児童の意識と行動を改善させていくことで、皆が気持ちよく学校生活を送れるようにしていく。社会や学校でのきまりやルールを守る規範意識の向上を家庭と連携しながら図っていく。

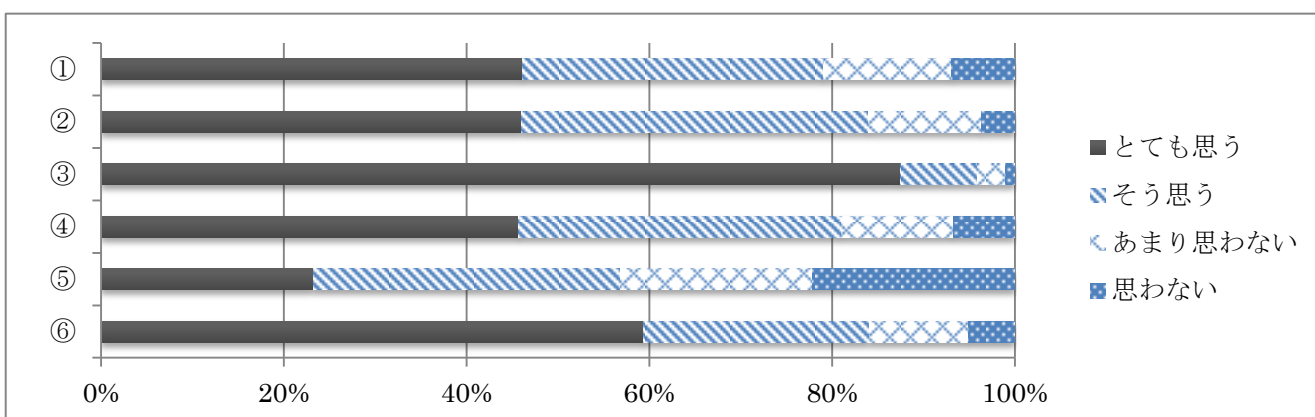
| Ⅳ 健康安全指導や体力の向上について | |
|--------------------|---------------------------------|
| ① | 外で元気に遊んだり、すすんで運動したりしていますか |
| ② | うがいや手洗いなど、清潔や健康に注意していますか |
| ③ | 交通ルール（歩き方、自転車の乗り方など）を守っていますか |
| ④ | 外での遊びの約束（遊び方、場所、帰る時刻など）を守っていますか |



<Ⅳ-①について>

学年が上がるにつれて、外で遊ぶ児童の割合が減少している。春小チャンピオンや持久走、なわとび月間以外にもすすんで外遊びできるよう学級での取り組みを工夫する必要がある。児童のさらなる体力向上を目指すためにも、引き続き働きかけ、体育的活動の充実を図っていく。

| Ⅴ 保護者・地域との連携について | |
|------------------|---------------------------|
| ① | 早寝早起きをしていますか |
| ② | 授業に使う物の準備を忘れずにできていますか |
| ③ | 朝ご飯を毎日食べていますか |
| ④ | お手伝いや家の仕事をやっていますか |
| ⑤ | 地域や保教の会等の行事にすすんで参加していますか |
| ⑥ | 家や学校の外の知り合いにもすすんで挨拶していますか |



<Ⅴ 保護者・地域との連携全般について>

地域や保教の会等の行事への参加については、肯定的評価が6割に満たない状況にある。児童への周知を続けていくとともに、教職員も積極的に参加し、学校も一緒になって取り組んでいくことを目指す。他項目では、早寝早起きをしていないと回答する児童が2割いるなど、家庭での生活習慣にも課題が残る。規則正しい生活習慣を児童に身に付けさせるために、保護者会やたより等で家庭にも協力を要請していく。